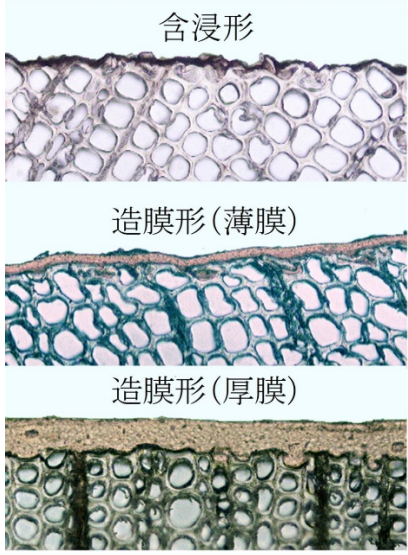


土木技術者のための木材工学入門

正 誤 表 (第1版・第1刷対応)

2017年12月8日作成

No	項	行, 図・表番号	誤	正
1		執筆者		(追加) 片岡 厚 国立研究開発法人 森林総合研究所 木質改質研究領域 荒木 昇吾 服部エンジニア (株)
2	31	上から6行目	カーボンネガティブ	カーボンポジティブ
3	46	上から3行目	皆伐・再植林	皆伐・再造林
4	76	図 4.4.6	(解像度が低く見にくい)	鮮明な図に差し替え 
5	76	図 4.4.7	(解像度が低く見にくい)	鮮明な図に差し替え 
6	77	図 4.4.8	(解像度が低く見にくい)	鮮明な図に差し替え 

7	77	表 4.4.1	(表中に誤り)	<p>正しい表に差し替え</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>着色・透明</th> <th>塗装仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">着色(エナメル)仕上げ (木目が見えない)</td> <td>合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) ・造膜形</td> </tr> <tr> <td>つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G) ・造膜形 (公共建築工事標準仕様書では屋内用とされる)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">半透明仕上げ (木目を見せる)</td> <td>木材保護塗料塗り(WP) ・含浸形又は造膜形 ・防かび等の薬剤を含む</td> </tr> <tr> <td>ピグメントステイン塗り(ST) ・含浸形 ・防かび等の薬剤を含まない</td> </tr> </tbody> </table>	着色・透明	塗装仕様	着色(エナメル)仕上げ (木目が見えない)	合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) ・造膜形	つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G) ・造膜形 (公共建築工事標準仕様書では屋内用とされる)	半透明仕上げ (木目を見せる)	木材保護塗料塗り(WP) ・含浸形又は造膜形 ・防かび等の薬剤を含む	ピグメントステイン塗り(ST) ・含浸形 ・防かび等の薬剤を含まない
着色・透明	塗装仕様											
着色(エナメル)仕上げ (木目が見えない)	合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) ・造膜形											
	つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G) ・造膜形 (公共建築工事標準仕様書では屋内用とされる)											
半透明仕上げ (木目を見せる)	木材保護塗料塗り(WP) ・含浸形又は造膜形 ・防かび等の薬剤を含む											
	ピグメントステイン塗り(ST) ・含浸形 ・防かび等の薬剤を含まない											
8	77	図 4.4.9	(解像度が低く見にくい)	<p>鮮明な図に差し替え</p> 								
9	153	上から1行目	道路橋 ⁵⁾ の基礎地盤の鉛直支持力計算により算出しました。	道路橋示方書 ⁸⁾ の基礎地盤の鉛直支持力計算により算出しました。								
10	156	図 7.2.6	(図中に記した入力値に関する説明がない)	<p>図中の入力値は以下に示すとおりです。</p> <p>V: 基礎コンクリート底面に作用する擁壁1基当たりの鉛直荷重 (kN)</p> <p>H: 基礎コンクリート底面に作用する擁壁1基当たりの水平荷重 (kN)</p> <p>B: L型擁壁底盤幅 (m)</p> <p>B_e: L型擁壁底盤の有効載荷幅 (m)</p> <p>R_{Vba}: 擁壁1基当たりの基礎地盤の許容鉛直支持力 (kN)</p> <p>R_{Vp1}: 擁壁1基当たりの擁壁前面木杭の必要鉛直周面支持力 (kN)</p> <p>R_{Vp2}: 擁壁1基当たりの擁壁背面木杭の必要鉛直周面支持力 (kN)</p>								
11	159	図 7.3.3	杭の末口 r	木杭の平均半径 r_A								

12	166	図 7.3.9	$B_2 = \frac{B_1\sqrt{3}}{2}$	削除
13	166	上から 7 行目	「 」空白	$B_2 = \frac{B_1\sqrt{3}}{2}$
14	166	上から 15 行目	「・・・目標性能を満足しない場合は、 <u>丸太径 D (末口径) と丸太打設間隔 B を変化させ、目標性能を満足しない場合は、丸太径 D (末口径) と丸太打設間隔 B を変化させ、目標性能を満足する改良深さ H,・・・</u> 」	「・・・目標性能を満足しない場合は、 <u>丸太径 D (末口径) と丸太打設間隔 B を変化させ、目標性能を満足する改良深さ H,・・・</u> 」